



MONJU at present  
**高速増殖原型炉もんじゅ**  
**プラント確認試験速報**



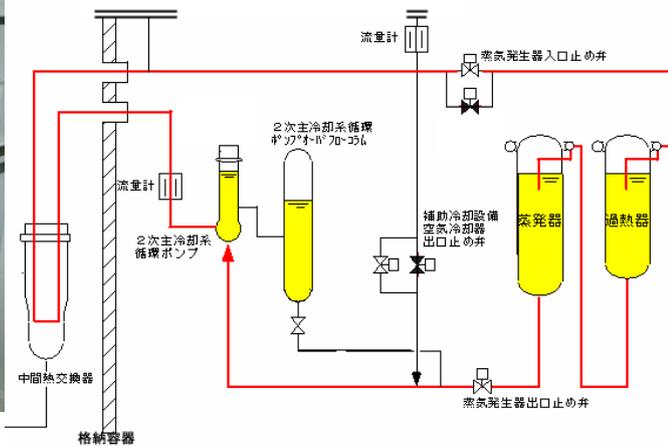
第4号

平成19年10月12日発行

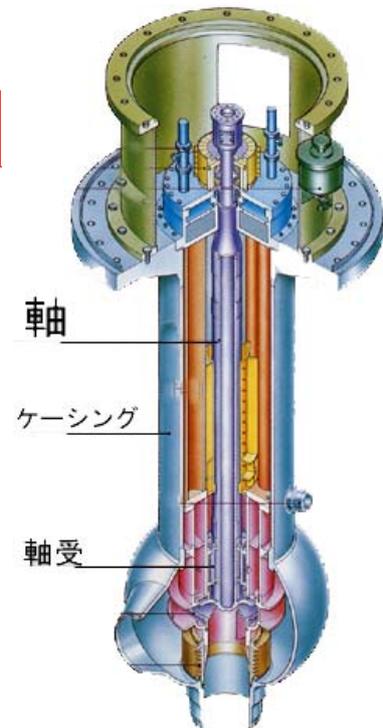
試験件名	3. 原子炉を冷却する機能の確認 (2次主冷却系循環ポンプ主モータ機能確認試験)	当該試験速報回数	1
試験目的	各ループの2次主冷却系循環ポンプ主モータについて作動試験を行い、2次冷却材であるナトリウムを循環させて、2次主冷却系循環ポンプが所定の性能を有することを確認する。		
試験範囲	2次主冷却系循環ポンプ及び主モータ		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
ポンプ特性試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央制御室の制御盤の操作により、ポンプ流量を約40%~100%(定格)まで変化させ、流量等を測定する。</li> <li>ポンプ流量が約40%~100%まで安定して加速することを確認する。</li> <li>ポンプ100%流量状態で24時間以上の連続運転を実施し、各部温度測定等運転状態を確認する。</li> </ul>	ポンプ出口圧力、流量、回転数等を測定しポンプ及び2次主冷却系に異常のないことを確認した。	H19. 9. 1~ H19. 10. 6



試験風景



2次主冷却系の構成



2次主冷却系循環ポンプ

(2次主冷却系循環ポンプの特徴)

主循環ポンプは、通液待機運転時ならびに出力運転時には主モータにより駆動され、約40%~100%の範囲で流量を変えることができる。補助冷却設備運転時には主モータの頂部に設けたポニーモータにより一定回転数で運転される。

(試験概要)

- ・流量変更が円滑にでき、また、過熱器、蒸発器、2次主冷却系循環ポンプ、ポンプオーバフローコラムの液位が警報設定点に達するような変動のないことを確認した。
- ・24時間連続運転時でも、ケーシングや軸受、主モータコイル等の温度及び軸振動値等が設計基準値を十分に下回っていることが確認できた。